

母体急変時の対応 局所麻酔中毒		
機序	初期症状	対応
局所麻酔薬が血管内に入る 麻酔薬の過剰投与でも起こる	舌や唇のしびれ めまいや耳鳴り 金属のような味覚 多弁や不穏	スタッフを集める 麻酔中止 救急蘇生 痙攣：ジアゼパム 5-10mgiv 重症不整脈：ただちに イントラリポス1.5mL/kgiv 次に10分間iv0.25mL/kg/分

母体急変時の対応 全脊髄麻酔		
機序	初期症状	対応
局所麻酔薬が クモ膜下腔に注入	下肢の麻痺 低血圧、徐脈 無呼吸 SpO ₂ の低下 発語困難 嘔気と不安 上肢の感覚異常、麻痺 心停止、意識消失	スタッフを集める 麻酔中止 救急蘇生 挿管、人工呼吸

緊急薬品使用法			
薬剤	準備	対応症状	使用法
エフェドリン	生食9mL+エフェドリン1A	低血圧	4-8mg 静注
ネオシネジン	生食9mL+ネオシネジン1A	低血圧	0.05-1mg 静注
アトロピン	2.5mLシリンジに準備	徐脈	0.5mg/1mL 静注
ジアゼパム		痙攣	5-10mg 静注
アドレナリン	シリンジのまま	ショック状態、心停止	1mgiv+生食20mL
20%イントラリポス	別ルートで投与	重度低血圧、局麻中毒	直ちに 1.5mL/kg約90mLiv その後 0.25mL/kg/分を 15-30mL/10分